

＼マンガピットで読めます／

## これも学習マンガだ！ 大人も学べるマンガ入門

### 第33回

マンガピットを運営する一般社団法人マンガナイトの連載です。

ジャンル：多様性

#### 『サトコとナダ』

著者：ユベチカ

出版社：星海社



©ユベチカ/星海社



企画監修：山内康裕  
(マンガナイト代表・「これも  
学習マンガだ！」事務局長)  
構成：鈴木史恵(マンガナイト)

隣近所やよく行くお店、学校や職場に、海外ルーツの人が全くいないという状況は、今や東京では珍しいでしょう。豊島区は特に海外の方が多く住む区であり、二〇二五年一月時点で、住民の12.3%が外国人だということです(※豊島区エポ「基本構想・基本計画」<https://www.city.toshima.lg.jp/001/2503071304.htm>二〇二五年八月十一日参照)。

『サトコとナダ』は、こうした環境で暮らす私たちが大切にすべき考え方のひとつを教えてくれる作品です。

日本人のサトコとサウジアラビア人のナダは、留学先のアメリカでルームシェアをしている大学生。日本で生まれ育ったサトコは、イスラム教文化の中で育ったナダとの共同生活で、日々の習慣、食の好み、恋愛・結婚観など、さまざまの違いを実感します。戸惑ったり不思議に思ったりすることもあります。その「違い」を楽しみながら、ふたりがかげがえのない友情

を築いていく様子が、4コママンガ形式で描かれます。

帰国を控えた後輩に「サトコ先輩がうらやましい」「私も全部分かってあえる友達が欲しかった」と言われたサトコは、「まさか！ さすがに全部は分かりあえないよ」「分かりあえなくても一緒にいられるの」と返します。異なる背景の相手を完全に「理解」しなければ、と身構えれば身構えるほど、わずかな習慣の違いやディスコミュニケーションが、大きな衝突につながってしまうのかもしれない。

先が見えない厳しい暮らしの中では、不確かな情報やセンサーシヨナルな主張が目を惹きがちです。それらに煽られるままに敵意を向け合うのではなく、サトコやナダ、その友人たちのように、それぞれの持つ多様な文化を受け入れ、楽しみながら、気遣い合って暮らすこと。私たちの社会では、そんなしなやかな共生が目指されるべきではないでしょうか。



# マンガピット!

Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION

「これも学習マンガだ!〜世界発見プロジェクト〜」に選出された作品を中心に学びにつながるマンガや学習マンガを楽しめる読書空間です。

「トキワ荘の時代のマンガ100選」とあわせ、約350作品をそろえました。かつてトキワ荘のあったエリアで、ゆっくりとマンガを楽しんでみませんか?



これも学習マンガだ!  
Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION

